

各 位

会 社 名 株式会社オンワードホールディングス 代表者名 代表取締役社長 保元 道宣 (コード番号 8016 東証プライム) 問合せ先 取締役 財務・経理・IR担当 佐藤 修 (TEL 03-4512-1030)

2022年3月度月次売上概況

売上前年比

(単位:%)

			2022 年度										
									第2四半期	上期			
			3月	4月	5月		6月	7月	8月]			
合計													
	既存店		108.7										
	全店		101.9										
	店舗売上												
		既存店	106.3										
		全店	96.4										
	Eコマース売上												
		既存店	113.6										
		全店	114.4										

- (注1) 売上数値は原則として毎月第5営業日までに発表する速報値です。速報値と確定値が異なる場合は、翌月の速報発表 時に修正してお知らせします。
- (注2) 連結子会社9社(オンワード樫山、アイランド、オンワードパーソナルスタイル、ティアクラッセ、大和、チャコット、インティメイツ、クリエイティブヨーコ、KOKOBUY)の店舗売上及びEコマース売上の合計数値です。
- (注3) 売上数値は、ポイント値引き等を反映していないため、他の開示資料の売上数値と一致しない場合があります。

【概況】

当月は、月後半における気温の上昇や、まん延防止重点措置の終了などに伴い、既存店売上が前年同月比 108.7%となりました。全店売上は、事業構造改革の一環として前年度に実施した不採算店舗廃止の影響から、同 101.9%となりました。

アパレル関連事業では、スプリングコート等の春物衣料の販売が伸長し、オンワード樫山の実店舗では、ブランドの垣根を越えて商品を店舗に取り寄せ、試着・購入ができる OMO サービス「クリック&トライ」の導入店舗数が拡大し、導入店舗での販売は前年同月比約2割増と、好調に推移しました。

ライフスタイル関連事業では、ペット・ホームライフ事業を行うクリエイティブョーコやウェルネス事業のチャコットの 売上が堅調に推移しました。

以上

【参考:前年度実績】

売上前年比 (単位:%)

		2021 年度										
		第1四						第2四半期	上期			
		3月	4月	5月		6月	7月	8月				
合計												
	既存店	116.1	198.7	127.8	137.6	95.4	106.9	91.7	98.3	116.0		
	全店	99.9	187.2	117.7	123.0	79.4	88.9	74.8	81.4	99.7		
	店舗売上											
	既存店	121.7	514.2	205.6	183.1	94.4	109.5	83.5	96.7	129.8		
	全店	95.9	342.6	147.0	138.1	70.8	80.3	60.1	71.1	97.1		
	Eコマース売上											
	既存店	106.0	101.3	94.7	100.3	96.9	103.1	103.0	100.7	100.5		
	全店	110.7	104.9	98.3	105.1	99.1	106.6	107.2	103.9	104.1		

					第3四半期				第4四半期	下期	通期
		9月	10 月	11月		12 月	1月	2月			
合計	t										
	既存店	97.6	104.4	112.7	105.8	112.3	116.1	98.1	109.8	107.6	111.3
	全店	92.5	100.3	107.0	100.7	106.2	110.3	93.8	104.2	102.3	101.1
	店舗売上										
	既存店	89.9	104.5	115.5	104.6	119.5	125.3	90.8	113.4	108.5	117.1
	全店	83.1	97.2	105.7	96.5	107.9	113.1	83.8	102.8	99.2	98.3
	Eコマース売上										
	既存店	112.4	104.2	107.9	108.0	100.7	105.4	108.9	104.6	106.2	103.4
	全店	114.0	107.8	109.7	110.2	103.2	106.5	111.5	106.6	108.3	106.2